

日本工業大学 学校施設耐震化状況（日本工業大学 埼玉キャンパス・神田キャンパス）

日本工業大学では、学生等の安全を確保するために、学校施設の耐震化を計画的に実施しています。
2024年4月1日現在の日本工業大学 埼玉キャンパス及び神田キャンパスの耐震化の進捗状況については、以下を御覧ください。

		保有面積 (①) ㎡	新耐震基準で 建築 (②) ㎡	旧耐震基準で建築(③=①-②)					耐震化率 (②+⑤)/① %	
				耐震診断済(④=⑤+⑥) ㎡	耐震診断 未実施 (⑦) ㎡					
						耐震診断 実施率 (④/③) %	耐震性あり (⑤) ㎡	耐震性なし (⑥) ㎡		
全体		98,818	70,491	29,218	27,928	95.58%	22,608	5,320	399	94.21%
	日本工業大学	98,818	70,491	29,218	27,928	95.58%	22,608	5,320	399	94.21%
	埼玉キャンパス	95,176	66,849	29,218	27,928	95.58%	22,608	5,320	399	93.99%
	神田キャンパス	3,642	3,642	0	0	0.00%	0	0	0	100.00%

※1 旧耐震基準で建築とは、1981年6月1日改正の新耐震基準(建築基準法施行令)施行以前に建築された建物をいう。

※2 四捨五入により、端数整理を行っていることから合計面積は一致しないことがある。

※3 耐震性ありには、調査時点において耐震補強工事中の建物を含む。

※4 取壊し予定など、調査時点において使用していない建物及び教職員が日常的に使用していない建物は調査対象から除く。

今後の耐震化完了計画について

令和4～5年度	令和6～7年度	令和8年度
93.81%	99.15%	100%